

| | | | | |
|---|----------|-------|-------|------|
| 乳児保育 | 1年 前期・後期 | 演習2単位 | 担当教員名 | 北澤和美 |
| | 卒選 幼選 保必 | | | |
| 授業のテーマ及び到達目標 ① テーマ：乳児期の心身の発達を促すために必要とされる知識や援助法を理解する。 ② 目標 ・乳児期の心身の発達について、具体的内容を進展させ、考え方や解決方法を理解する。 ・保育者として、より深い興味関心を得て、個々に応じた実践に役立つ五感を養う。 | | | | |
| 授業の概要 新生児として、この世に誕生した「赤ちゃん」を人間社会で育てるには、乳児期のしっかりとした発育発達を理解し、保育することが大切である。この内容として、乳児の発達過程や身体機能の発達、さらに基本的生活習慣の獲得のための保育士の配慮と援助について、具体的に理解を深めていくことを目的とする。 | | | | |

授業計画

| コマ(回) | 項目 | 内 容 |
|------------------|--|---------------------------------|
| 1 | 「乳児保育」とは何か | 乳児保育とは何か 乳児保育の場 |
| 2 | | 乳児保育の内容 乳児保育の歩み |
| 3 | 乳児保育の一日 | 保育園の一日（・登園から降園まで ・延長保育 ・順次降園） |
| 4 | | 保育園の様子 保育園での乳児の様子 |
| 5 | | 乳児院の一日 |
| 6 | | 家庭的保育の一日 |
| 7 | 乳児の発達と保育内容 | 6か月未満の発達と保育 |
| 8 | | 6か月～1歳3か月未満の発達と保育 |
| 9 | | 1歳3か月～2歳未満の発達と保育 |
| 10 | | 2歳の発達と保育 |
| 11 | 身体機能の発達と保育 | 身体を動かす 身体機能の発達と保育の役割 |
| 12 | | 発達の概要 保育者の援助 |
| 13 | | 手を使う 人間の手 手の機能の発達の概要 |
| 14 | | 保育者の援助 |
| 15 | まとめ | 前期学習のまとめ |
| 16 | 基本的生活習慣獲得と保育 | 食べる 乳児期の食事の意義 食事行動の発達の概要 |
| 17 | | 食事をめぐるトラブルの原因と対策 保育室における食事介助の仕方 |
| 18 | | 排泄する 排泄行動の生理と発達 排泄の世話と自立への補助 |
| 19 | | 眠る 乳児期の睡眠 保育園における午睡 |
| 20 | | 保育園での乳児発達の様子と保育者の支援 |
| 21 | 対人関係の発達と保育 ことばで人とつながる | ことばの発達の概要 ことばとは何か、なぜことばが必要か |
| 22 | | ことばの発達を支えるもの 保育において配慮すること |
| 23 | 対人関係の発達と保育 人とかかわる | 対人関係の発達の概要 |
| 24 | | 保育者の援助 母子関係について |
| 25 | 乳児と保育課程 | 生活リズムと保育園の日課 |
| 26 | | 記録・保育日誌・家庭との連絡 |
| 27 | | 保育課程と指導計画の作成 |
| 28 | 乳児の養育環境と乳児保育の課題 | 家族・家庭の役割と状況 地域の変貌 |
| 29 | | 児童虐待問題 少子化と子育て支援 |
| 30 | まとめ | これまで学習したことのまとめ |
| 定期試験 | 定期試験は実施しない。（講義の中で確認テストを実施する。） | |
| テキスト | 「乳児の生活と保育」松本園子編著 ななみ書房 | |
| 参考図書 | 「はじめて学ぶ乳児保育」同文書院 「乳児保育演習ガイド」建帛社 メディア教材等も適時活用 | |
| 教員の 評価方法 | 授業態度（10%）、発表・レポート・提出物状況（30%）、項目ごとの確認テスト（60%）の総合で評価 | |
| 準備学習等 履修上の留意点 | 演習の準備を整え授業に出席し、演習後は、まとめのレポートを提出 | |